

新潟市/事業構想大学院大学/ジョルダン

**新潟県新潟市の活性化・賑わい創出を目的とした
 「「にいがた 2km」に関する連携協定」を締結**

～産官学共創で進化させる、まちづくりの新たな形～

ジョルダン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：佐藤俊和、以下ジョルダン）は、この度、新潟県新潟市（市長：中原八一）、学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学（学長：田中里沙）と、新潟市が目指す新潟都心のまちづくりの推進・発展に向けた「「にいがた 2km」に関する連携協定」を4月19日付で締結しました。産官学連携し、DX 推進などを中心に、魅力ある街づくりや賑わい創出に協力して取り組んでいきます。



▼「「にいがた 2km」の詳細はこちら（新潟市 HP）
<https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/seisaku/jigyoproject/niigata2km.html>

▼都市のまちづくりの方向性について/【「にいがた 2km」の覚醒】より
 都心のまちづくり基本方針 三本の柱を掲げ、各種推進項目を実行します。

基本方針

- I. 人・モノ・情報の中心拠点となる 稼げる都心づくり
- II. 都心と8区の魅力・強みのコラボレーションによる新たな価値の創造
- III. 居心地が良く、市民が主役になるまちづくり

推進項目

都市機能の更新・充実に向けた都心部の再開発促進（都市再生緊急整備地域の活用）／戦略的な企業誘致の推進／産業 DX、ICT 推進の先進エリアとしての取組強化／歴史・文化・スポーツを通じた賑わいの創出／観光資源を活かした交流人口の拡大／「新潟のと食と花」の魅力発信／「儲かる農業」の推進／新たな価値やビジネスが創出される環境づくり／都

心の水辺空間の魅力を十分に活かした賑わいの創出／くつろげる 歩いて楽しい緑豊かな都市空間の実現／都心における各エリアの特性を活かした良好な都市景観の形成

(参考)

ジョルダンとは…

1979年12月に設立したジョルダンは、乗換案内を中心とするソフトウェア開発や携帯コンテンツ事業を軸に、旅行業などのビジネスを展開し組み合わせることで、「移動に関する No.1 ICTカンパニー」としての地位を確立することを経営戦略として掲げています。

ジョルダンの主要サービスである「乗換案内」のスマートフォンアプリは累計3,900万ダウンロードを越え、多くのユーザーの「移動」をサポートしています。また、2018年7月、J MaaS 株式会社を設立し、交通サービスのプラットフォームへの参画企業を募るなど、MaaS ビジネスを積極的に展開しています。

本件に関するお問合せ先

【報道関係の方からのお問合せ先】

ジョルダン 広報担当
株VAインターナショナル
田中／後藤／西岡
TEL：03-3499-0016
FAX：03-3499-0017
MAIL：vai@va-intl.co.jp

【法人の方からのお問合せ先】

ジョルダン株式会社
戦略企画部 岡田／仁平
TEL：03-5369-4051
FAX：03-5369-4057
MAIL：m-okada@jorudan.co.jp